

# 日本人間工学会 “自動車人間工学研究部会” のご案内

部会長 日本大学・石橋基範

本研究部会の趣旨にご賛同いただける方は、この機会にぜひご入会ください。

## 【趣旨】

自動車の研究開発は現在転換期を迎えています。一つは自動運転の技術開発や「空飛ぶクルマ」といった新モビリティの議論が進んでいることで、人と車の関わり合いの変化について議論が活性化しています。例えば、限定条件下でも運転を自動化システムが担うようになると高齢者の生活の質(QOL)やトラックドライバの働き方を大きく変えることになり、それらの面からの議論が重要になります。二つめは、商品開発の流れの中で人間工学のウェイトが高まってきたことです。コクピット、先進運転支援システム(ADAS)、デザイン、運動性能等の課題解決のために、完成車メーカーはもとより部品メーカーでも人間工学に関心が高まり、自社技術として育成していく取り組みも出てきています。

本研究部会では以下の取り組みを通して意見交換や人的ネットワーク形成を進め、より使いやすい自動車の研究開発に向けて人間工学の面から議論していきます。

### ① 将来モビリティに関する議論

自動運転や「空飛ぶクルマ」等の新技術領域で、社会デザイン、サービスデザイン、働き方デザイン等の面からQOLや人間生活のあるべき姿について議論する。当面は自動運転にフォーカスする。

### ② 自動車開発に人間工学を活用する方法論に関する議論

コクピット、ADAS、デザイン、運動性能等、従来の開発領域で人間工学の適用事例を共有し、「使える人間工学」に持って行くアプローチについて議論する。

## 【活動計画概要】

- ・ 独自シンポジウムの企画&開催：上記①②のテーマをメインにして毎年1~2回の予定  
(部会員は参加申し込みの早期受付や参加費等で優遇する予定)
- ・ 人間工学会の年次大会での企画：部会提案シンポジウムやオーガナイズドセッションの実施
- ・ メールニュースによる各所の学術イベント情報の発信 等

## 【入会に際してのお知らせ】

- ・ 諸学会や研究会等と同様に「個人としての入会」であり、法人枠の入会ではありません。
- ・ 入会費、年会費は不要です。独自シンポジウム等のイベントでは、運営実費(会場費や講師謝金等)の一部を参加費としてご負担していただくことがあります。
- ・ 日本人間工学会の会員でなくても本研究部会に入会できますが、いずれは学会に加入して会員となることもぜひお考えください。
- ・ 途中加入、途中脱退は自由です。(脱退の際は必ずご連絡ください)

## 【入会申し込み先】



左記 QR コード または 下記 URL から!

[https://questant.jp/q/jes\\_automotive\\_hfe](https://questant.jp/q/jes_automotive_hfe)

登録用画面へのアクセスにはパスワードが必要です: jes\_kuruma

問い合わせ: 日本大学・石橋基範 ishibashi.motonori [at] nihon-u.ac.jp ([at]を@に変換)